

事業者名	長野県								
機器名	ICP発光分析装置								
写真									
特徴・用途	ICP発光分析装置は、溶液中に含まれる様々な元素の種類を調べる定性分析と、極微量から高含有率の幅広い濃度範囲において元素の含有量を調べる定量分析を実施する装置です。この機能を活用して、医療機械器具類等から溶出する元素の種類と量の規格に対応した評価や、RoHS等の環境負荷物質管理等に利用します。								
設置場所	長野県工業技術総合センター材料技術部門								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
	平成29年11月	3	0	15	件数(件)	時間(時間)	0	1	16
	平成29年12月	2	7	17	0	0	0	0	24
	平成30年1月	2	10	16	0	0	0	1	27
	平成30年2月	4	0	15	0	0	0	0	15
	平成30年3月	2	7	14	0	0	0	0	21
	平成30年4月	7	7	17	4	4	0	4	32
	平成30年5月	3	0	14	8	8	0	1	23
	平成30年6月	3	0	11	0	0	2	2	15
	平成30年7月	3	5	10	0	0	2	1	18
	平成30年8月	3	0	15	0	0	1	2	18
	平成30年9月	6	36	10	0	0	0	1	47
	平成30年10月	3	10	9	2	2	0	1	22
	平成30年11月	6	4	12	0	0	4	1	21
	平成30年12月	3	5	10	3	3	0	0	18
	平成31年1月	3	0	12	0	0	10	0	22
	平成31年2月	5	17	18	6	6	0	0	41
	平成31年3月	8	4	12	0	0	4	0	20
利用者等の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>○当該設備を工程管理に用いる具体的な使い方を示していただきありがたい。</li> <li>○鋼材の種類判別などで依頼させて頂いている。</li> <li>○多少習熟が必要だが、慣れればいろいろ使えて開発がはかどる。</li> <li>○RoHS2.0やREACHなどの各種環境規制に対する社内体制構築で役立つ。</li> <li>○ICP装置の適切な使い方を教授してもらい、社内の人材育成に役立った。</li> <li>○設備利用が可能となり、分析・評価のコストメリットが得られた。</li> <li>○社内の装置が故障してしまった時に利用させて頂き、大変助かった。</li> </ul>								
補助事業概要 の広報資料	<a href="https://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h29/pdf/29-032koho.pdf">https://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h29/pdf/29-032koho.pdf</a>								